



〇〇中学校のみなさんへ

みなさんが、これからの社会の中で、自らの可能性を伸ばし、多様な人々と協働しながら、豊かな人生を切り拓き、よりよい地域・社会の創り手となることを願っています。そこで、自分らしい生き方の実現に向け、以下の4つの力をさらに伸ばしてほしいと思います。

《中学校生活でさらに伸ばしてほしい4つの力》

【人間関係形成・社会形成能力】

多様な他者の考えや立場を理解し、相手の意見を聞いて自分の考えを正確に伝えることができるとともに、自分の置かれている状況を受け止め、役割を果たしつつ、他者と協力・協働して社会に参画し、今後の社会を積極的に形成することができる力

《例》

- ・友達や家の人の意見を聞くとき、相手の立場を考慮して、その人の考えや気持ちを受け止めようとする。
- ・自分の考えや気持ちを整理し、相手が理解しやすいよう工夫して、伝えようとする。

【自己理解・自己管理能力】

自分が「できること」「意義を感じること」「したいこと」について、社会と相互関係を保ちつつ、今後の自分自身の可能性を含めた肯定的な理解に基づき主体的に行動すると同時に、自らの感情を律し、かつ今後の成長のために進んで学ぼうとする力

《例》

- ・自分の長所や短所を把握して、よいところをさらに伸ばし、悪いところを改善しようとする。
- ・自分がすべきことがあるときに、喜怒哀楽の感情に流されず、それに適切に取り組もうとする。

【課題対応能力】

仕事をする上での様々な課題を発見・分析し、適切な計画を立ててその課題を処理し、解決することができる力

《例》

- ・調べたいことがあるとき、自ら進んで資料や情報を収集し、信ぴょう性が高い情報、必要な情報を取捨選択しながら活用しようとする。
- ・何か問題が起こったとき、次に同じような問題が起こらないようにするために、原因を調べ、課題を発見し解決するために工夫しようとする。
- ・何かをするとき、見通しをもって計画し、評価・改善を加えながら行動しようとする。

【キャリアプランニング能力】

「働くこと」を担う意義を理解し、自らが果たすべき様々な立場や役割との関連を踏まえて「働くこと」を位置付け、多様な生き方に関する様々な情報を適切に取捨選択・活用しながら、自ら主体的に判断してキャリアを形成していく力

《例》

- ・学ぶことや働くことの意義について考えたり、様々な働き方や生き方があることを理解したり、今学校で学んでいることと自分の将来とのつながりを考えたりしようとする。
- ・自らの将来について具体的な目標を立て、社会情勢を視野に入れながら、その実現のための方法について考えようとする。

みなさんには、授業や学校行事、部活動などでの様々な体験や学びを通して、これらの力を伸ばし、自らを成長させることを意識してほしいと思います。

そして、この「やまなしキャリア・パスポート」で、中学校生活を振り返ったり見通したりしながら、学びの軌跡を記録し、積み重ねていくことが、みなさんの今後の人生を創っていくための「架け橋」になることを願っています。

〇〇中学校で卒業までに身につけてほしい力とは

やまなしキャリア・パスポートを作成するねらい

生徒たちへのメッセージ



〇〇年4月

〇〇中学校 校長 ▲▲ ▲▲